

令和5年度高齢者虐待の状況について

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」第25条の規定に基づき、令和5年度における県内の高齢者虐待の状況を県HPに公表しました。以下にその概況を報告します。

1. 養介護施設従事者等による虐待（介護保険施設、介護サービス事業所に従事する者による虐待）

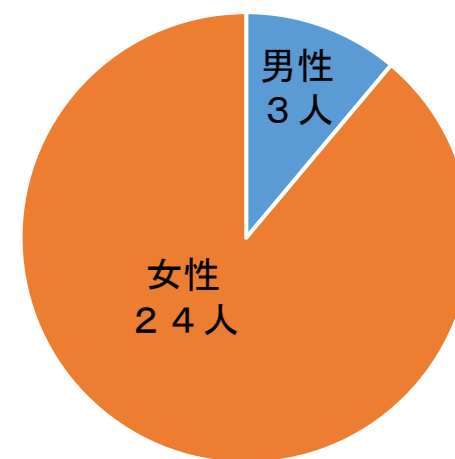
○ 虐待判断件数（直近5年分）

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
虐待判断件数	16件	4件	6件	4件	15件
相談・通報件数	36件	20件	29件	18件	30件

1つの事例に対して被虐待者が複数人いる場合があるため、虐待判断件数（16件）と被虐待者数（27人）は一致しない。

○ 被虐待者の性別

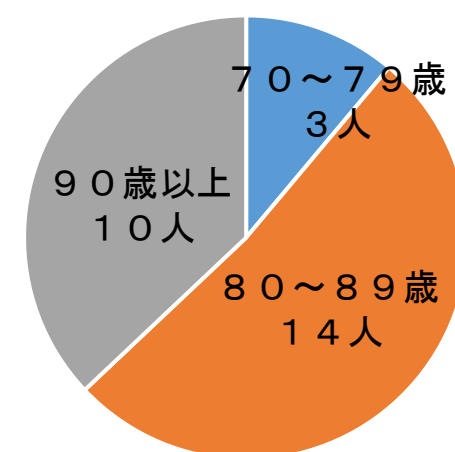
「男性」が3人（11.1%）、「女性」が24人（88.9%）だった。



○ 被虐待者の年齢

65～69歳	0人（0.0%）
70～79歳	3人（11.1%）
80～89歳	14人（51.9%）
90歳以上	10人（37.0%）

被虐待者のうち、25人（92.6%）が認知症だった。

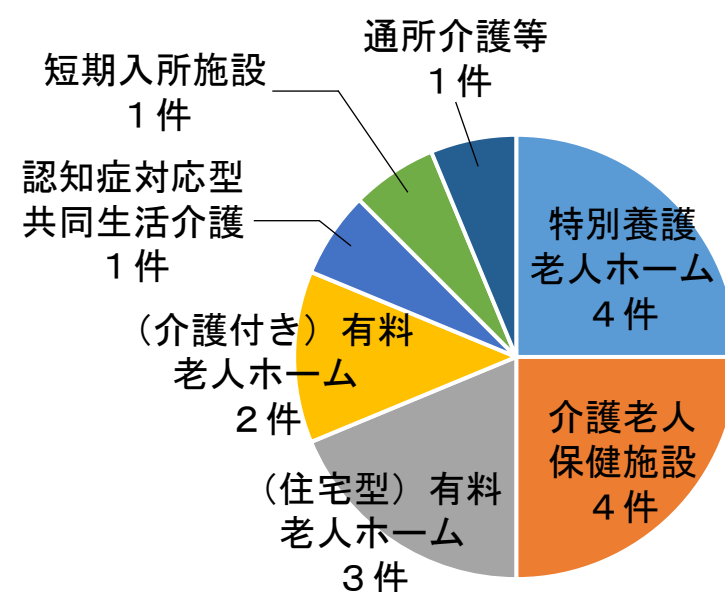


○ 虐待の種別・類型（重複あり）

心理的虐待	19件（70.4%）
身体的虐待	16件（59.3%）
介護等放棄	1件（3.7%）
経済的虐待	0件（0.0%）
性的虐待	0件（0.0%）

○ 養介護施設等の種別

特別養護老人ホーム	4件（25.0%）
介護老人保健施設	4件（25.0%）
（住宅型）有料老人ホーム	3件（18.8%）
（介護付き）有料老人ホーム	2件（12.5%）
認知症対応型共同生活介護	1件（6.3%）
短期入所施設	1件（6.3%）
通所介護等	1件（6.3%）



○ 虐待を行った養介護施設等の従事者の職名又は職種

「介護職」が14人（93.3%）、「管理職」が1人（6.7%）だった。

虐待者を特定できない事例もあるため、虐待判断件数（16件）と虐待者数（15人）は一致しない。

○ 虐待への対応

市町村において、施設に対して調査を実施して事実の確認を行った上で、施設や従事者への指導や改善計画の提出依頼等を行った。

2. 養護者による虐待（高齢者の世話をしている家族、親族、同居人などによる虐待）

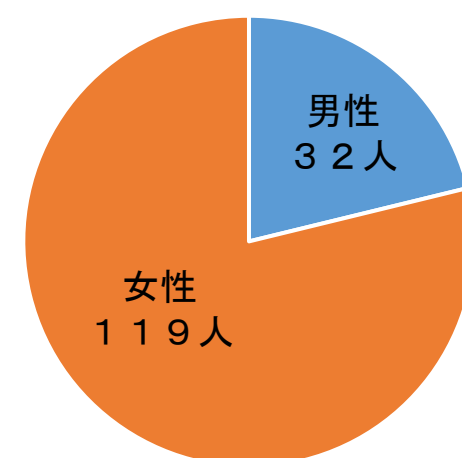
○ 虐待判断件数（直近5年分）

年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
虐待判断件数	147件	123件	130件	115件	139件
相談・通報件数	295件	287件	287件	248件	272件

1つの事例に対して被虐待者が複数人いる場合があるため、虐待判断件数（147件）と被虐待者数（151人）は一致しない。

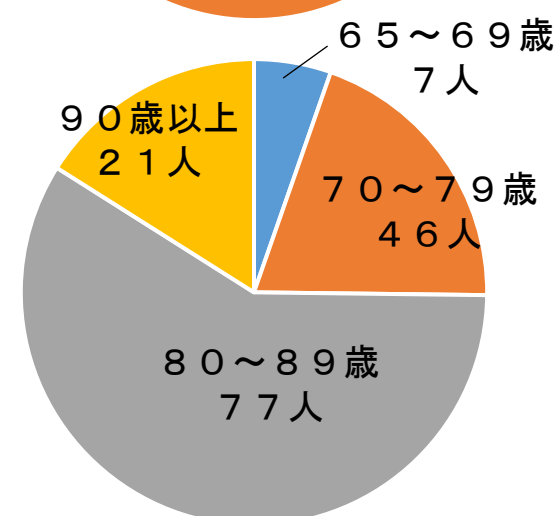
○ 被虐待者の性別

「男性」が32人（21.2%）、「女性」が119人（78.8%）だった。



○ 被虐待者の年齢

65～69歳	7人（4.6%）
70～79歳	46人（30.4%）
80～89歳	77人（51.0%）
90歳以上	21人（13.9%）

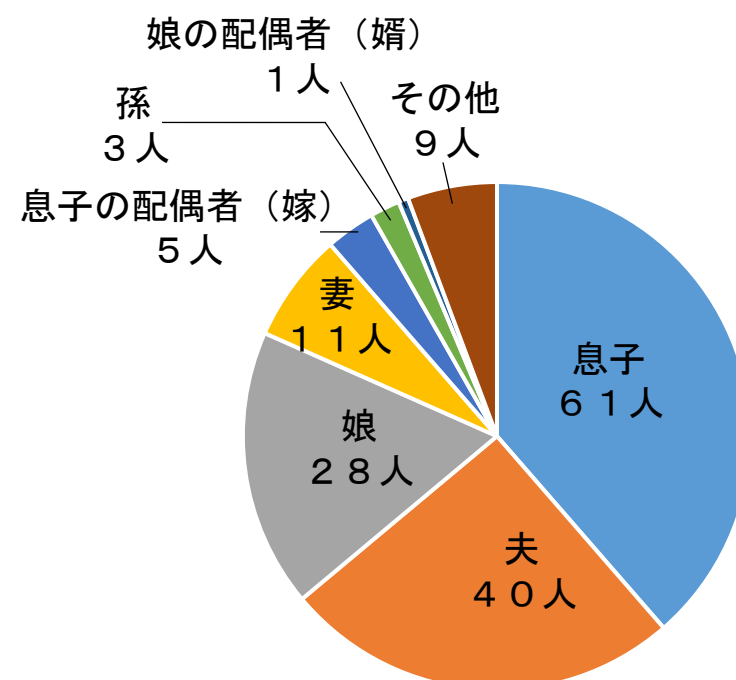


○ 虐待の種別・類型（重複あり）

身体的虐待	105件（69.5%）
心理的虐待	64件（42.4%）
介護等放棄	26件（17.2%）
経済的虐待	20件（13.2%）
性的虐待	2件（1.3%）

○ 被虐待者から見た虐待者の続柄（複数回答）

息子	61人（38.6%）
夫	40人（25.3%）
娘	28人（17.7%）
妻	11人（7.0%）
息子の配偶者（嫁）	5人（3.2%）
孫	3人（1.9%）
娘の配偶者（婿）	1人（0.6%）
その他	9人（5.7%）



1つの事例に複数の虐待者がいる場合があるため、虐待判断件数（147件）とは一致していない。

被虐待者のうち、約9割が虐待者と同居だった。

○ 被虐待者の状況

要介護認定を受けている被虐待者（110人）のうち、要介護3以上の方は36人（32.7%）、認知症の方は100人（90.9%）だった。

○ 虐待への対応

市町村において、被虐待者を虐待者から分離して施設で保護したほか、養護者に対する助言や介護保険サービスの利用等により、被虐待者及び養護者の支援を行った。

※ 調査結果の詳細は、地域包括支援課のホームページに掲載しています。

URL : <http://www.pref.nara.jp/52093.htm>